

2026年度国家公務員採用一般職試験(大卒程度試験)

【行政区分】

業務説明会資料

九州農政局農村振興行政系の紹介

農林水産省 九州農政局 農村振興部

農村振興行政系に係る組織について



農林水産省が行う事業

～農村振興部編～

農林水産省

○農業農村整備事業(総称)

○ 農業農村整備事業は、水と土を相手に、自然と共生を図りながら営まれている農業を支援するため、水田で必要な農業用水を確保するためのダムや堰の建設、営農条件を改善するための水田・畑の整備、農産物などを運搬するための農業用道路の整備、農村の環境整備などを行っている事業の総称です。



農業農村整備事業は、次の3つに大別されています。

- (1)かんがい排水、ほ場整備、農道整備等の農業生産基盤の整備を行う事業
- (2)水質保全、たん水防除、国営造成施設管理等の農村の保全と管理を行う事業
- (3)農業集落排水、農村生活環境整備等の農村の生活環境の整備を行う事業

このうち、土地改良法に基づいて行われる(1)農業生産基盤の整備及び(2)農村の保全を行う事業は、土地改良法の中でその実施に關しての手續きが規定され、土地改良施設の管理を含めて、法律上、土地改良事業という名で定義されています。

農林水産省が行う事業

～農村振興部編～

農林水産省

・農業水利事業

○ 農業用水の安定供給と農地の排水改良を図るため、ダム、取水堰、用排水路等を整備する事業です。



農林水産省が行う事業

～農村振興部編～

農林水産省

・農地再編整備事業

○広域的な農地の大区画化や排水改良を行い、農地集積・集約化を加速するとともに、耕作放棄地の解消・未然防止、生産コスト低減や高収益作物への転換等による産地収益力の向上を図るために、農地と共に道路、水路を整備する区画整理事業です。



事業実施前



事業実施後



農林水産省が行う事業

～農村振興部編～

農林水産省

・農地防災事業

○農地や農業用施設等の災害を未然に防止するため、ため池の防災・減災対策、農村地域の湛水防止対策等を行う事業です。



農林水産省が行う事業

～農村振興部編～

農林水産省

・海岸保全事業

○沈下や老朽化により機能低下した農地海岸堤防や排水機場などの海岸保全施設の補強・改修を行い、台風・高潮などによる被害から背後地の農地及び住民の生命・財産を防護することを目的とする事業です。

【施工前】



【施工後】



農林水産省が行う事業

～農村振興部編～

農林水産省

・農山漁村の振興に係る事業

○少子高齢化・人口減少が進む農山漁村において「しごと」「暮らし」「活力」「土地利用」の観点から農村振興対策を総合的に推進することにより、関係人口の創出・拡大を図るとともに、農林水産業に関わる地域のコミュニティの維持と農山漁村の活性化及び自立化を後押しする事業です。

地域資源活用価値創出対策

地域資源活用価値創出 推進事業

地域活性化のための活動計画づくりや農山漁村の地域資源を活用し、新たな価値を創出する取組等を支援します。

地域活性化型



地域活性化のための
活動計画づくり※

※ 農山漁村振興交付金の全ての対策について活用が可能

創出支援型



地域資源を活用した
新商品開発

農泊推進型



景観等を利用した
高付加価値コンテンツの開発

農福連携型



障害者等の農林水産業
に関する技術の習得

地域資源活用価値創出 整備事業

農山漁村の地域資源を活用し、新たな価値を創出する施設整備を支援します。

定住促進・交流対策型、産業支援型



農林水産物
販売施設の整備



農林水産物
処理加工施設の整備



古民家等を活用した
滞在型施設の整備



障害者等が作業に携わる
生産施設の整備

農林水産省が行う事業

～農村振興部編～

農林水産省

・農泊の推進

○「農泊」とは、農山漁村に宿泊し、食事や体験等を楽しむ「農山漁村滞在型旅行」のことです。地域資源を観光コンテンツとして活用することで、長時間の滞在と消費を促し、農村漁村の所得向上と関係人口創出を図ります。

【地域資源活用価値創出推進・整備事業（農泊推進型）】

農山漁村の所得向上と関係人口の創出を図るため、農泊地域の実施体制の整備や経営の強化、食や景観の観光コンテンツとしての磨き上げ、国内外のプロモーション、古民家を活用した滞在施設の整備等を一体的に支援します。

1. 地域資源活用価値創出推進事業（農泊推進型）

- ① 農泊推進事業
- ② 人材活用事業
- ③ 広域ネットワーク推進事業

2. 地域資源活用価値創出整備事業（農泊推進型）

- ① 農泊の推進に必要な古民家等を活用した滞在施設、一棟貸し施設、体験・交流施設等の整備を支援
- ② 農家民泊における小規模な改修を支援

多様なプレーヤーで構成される地域協議会に対して一体的に支援



地元食材・景観等を活用した観光コンテンツの開発



宿泊施設予約システムの構築



専門家の派遣・指導



避難所等としての活用



古民家等を活用した施設の整備

農林水産省が行う事業

～農村振興部編～

農林水産省

・農福連携の推進

○「農福連携」とは、障害者等が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取組です。

【地域資源活用価値創出推進・整備事業（農福連携型）】

農福連携の一層の推進に向け、障害者等の農林水産業に関する技術習得、障害者等に農業体験を提供するユニバーサル農園の開設、障害者等が作業に携わる生産・加工・販売施設の整備、全国的な展開に向けた取組、都道府県による専門人材育成の取組等を支援します。

1. 地域資源活用価値創出推進事業（農福連携型）

- ① 農福連携支援事業
- ② 普及啓発・専門人材育成推進対策事業

2. 地域資源活用価値創出整備事業（農福連携型）

1. 地域資源活用価値創出推進事業（農福連携型）

① 農福連携支援事業



農産加工の実践研修



養殖籠補修・木工技術習得



移動式トイレの導入



ユニバーサル農園の開設

② 普及啓発・専門人材育成推進対策事業



普及啓発に係る取組



人材育成研修

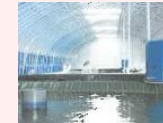
2. 地域資源活用価値創出整備事業（農福連携型）



農業生産施設（水耕栽培ハウス）



苗木生産施設



養殖施設



休憩所、トイレの整備



園地、園路整備



処理加工施設

農林水産省が行う事業

～農村振興部編～

農林水産省

・鳥獣害対策、ジビエ利活用の推進

○野生鳥獣による農作物被害（188億円(R6年度))は、営農意欲の減退、耕作放棄・離農の増加等、数字に現れる以上に深刻な影響を及ぼしています。そのため鳥獣害対策やジビエ利活用拡大への取組等を支援しています。

【鳥獣被害防止総合対策交付金】

鳥獣被害防止総合対策交付金は、市町村が作成する「被害防止計画」に基づく農林水産業等に被害を及ぼす①鳥獣の捕獲等、②被害防除、③生息環境管理等の取組を総合的に支援します。

1. 総合支援事業

侵入防止柵の設置等による被害防除及び緩衝帯の設置等による生息環境管理の取組を総合的かつ計画的に実施。

2. 緊急捕獲活動支援事業

農林水産業等に被害を及ぼす野生鳥獣を緊急的に捕獲するための経費について、捕獲頭数に応じた支払いを実施。

【侵入防止柵の例】

①電気柵



②ワイヤーメッシュ柵



【生息環境管理の実施】

柵周辺の雑草の刈り払い



【捕獲の実施】

箱罠による捕獲



農村振興行政系とは・・・

九州農政局農村振興部の用地課等に採用され**事務的業務**を行う職員です。

◎業務について（次のページより詳しく紹介！！）

- ・ 国営事業に必要な用地補償業務（用地課）
- ・ 国営事業の実施手続き等業務（土地改良管理課）
- ・ 国営事業で造成した財産等の管理業務
（用地課、水利整備課管理調整係）
- ・ 会計業務（各課調整係）
- ・ 農山漁村の振興等に係る業務（都市農村交流課）
- ・ 鳥獣害対策に係る業務（農村環境課）

◎異動について（キャリアパスのページで詳しく紹介！！）

農政局（行政研修、専門研修、OJTなどの研修により1年間基礎的な事項を習得）

管内事業（務）所（より農家、農業に近い現場を経験）

※ある程度の経験を積んだあと、本人の適正、経験、希望等

本省（霞が関）、農政局



農村振興行政系の業務内容について

～用地補償業務～ 担当課：用地課

【主な業務内容】

- 国営事業に必要となる用地（土地）を取得等すること及び取得等に伴い支障となる物件等の移転、これらに伴う損失補償に関する事務を担当します。
- また、用地取得及び損失補償のために必要な調査、測量、契約など一連の手続きを行います。

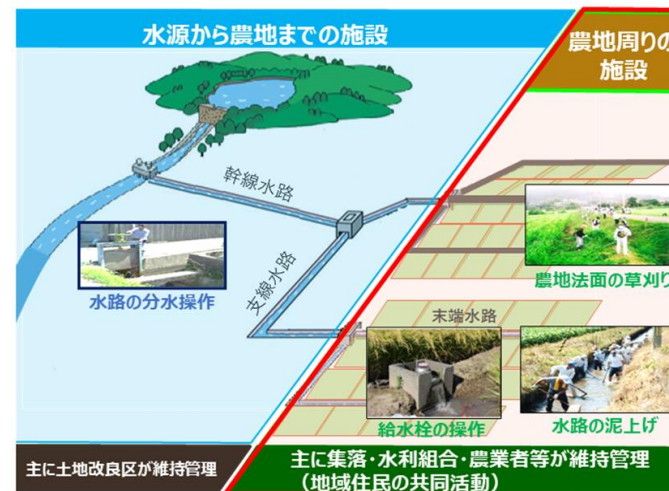


農村振興行政系の業務内容について

～土地改良管理業務～ 担当課：土地改良管理課

【主な業務内容】

- 国営事業の実施手続きや事業を行う土地改良区（農業者の団体）等の指導・監督を行います。

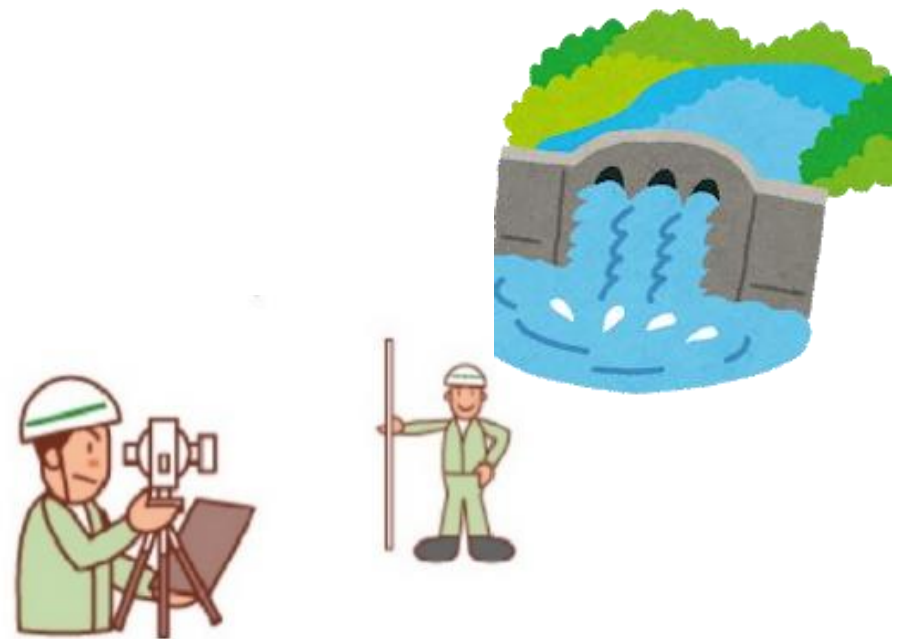


農村振興行政系の業務内容について

～管理業務～ 担当課：用地課、水利整備課（管理調整係）

【主な業務内容】

- 国営事業で造成された農業用施設（ダム、水路等）の維持・管理を行います。
- 国営事業で造成した農業用施設について、他目的使用、占用、土地等使用の許可更新など一連の手続きを行います。



農村振興行政系の業務内容について

～会計業務～ 担当課：農村振興部各課（調整係）

【主な業務内容】

- 国営事業等に係る補助金、予算管理などの会計事務を行います。



農村振興行政系の業務内容について

～農山漁村の振興に係る業務～ 担当課：都市農村交流課

【主な業務内容】

○ 農山漁村と都市との地域交流、子どもの農山漁村交流、地産地消の推進及び地域資源活用価値創出（地域活性化、農泊、農福連携、6次産業化等）に関する指導・助成等の事務を行います。



農村振興行政系の業務内容について

～鳥獣害対策に係る業務～ 担当課：農村環境課

【主な業務内容】

○農作物被害のみならず農山漁村での生活に影響を与える鳥獣被害の防止のため、総合的な鳥獣害対策やジビエ利活用拡大等に関する交付金業務を行います。



農村振興行政系～キャリアパスモデル～

(農村振興行政系職員としての意義・役割や基礎的な知識を習得)

九州農政局
農村振興部係員

1 年目

事業(務)所で行う
用地補償業務、管理業務を行い業務の実践を学ぶ

管内事業(務)所係員

2 年目～
(土地改良管理課系 3 年目～)

これまでの経験を活かし、本省(霞が関)、九州農政局、事業(務)所でキャリアを積む

本省係員
九州農政局係員・管内事業(務)所係員もあり

6 年目～

用地・管理系・土地改良管理系のスペシャリストとして本省(霞が関)、九州農政局、事業(務)所で更にキャリアアップ

管内事業(務)所、九州農政局、本省(係長、課長補佐・専門官、管理職)

8 年目～

農村振興行政系～キャリアパスモデル～

農村振興行政系の職員は九州農政局本局、事業所の用地・管理業務を経験しながら
用地業務・財産管理業務のスペシャリストとしてキャリアアップしていきます。

管理職

農政局(本局)用地課長 ※
管内事業所次長 ※



課長補佐
・専門官

農政局(本局)課長補佐、専門官 ※
国営事業所課長、専門官 ※



係長

農政局(本局)係長 ※



係長・係員

九州農政局農村振興部係員として採用します
2, 3年周期で事業所間を異動します

※ある程度の経験を経て、本人の希望や適性により、内部管理(会計)業務などの他の業務に就いたり、農林水産省(本省)、他地方農政局に勤務する場合があります。

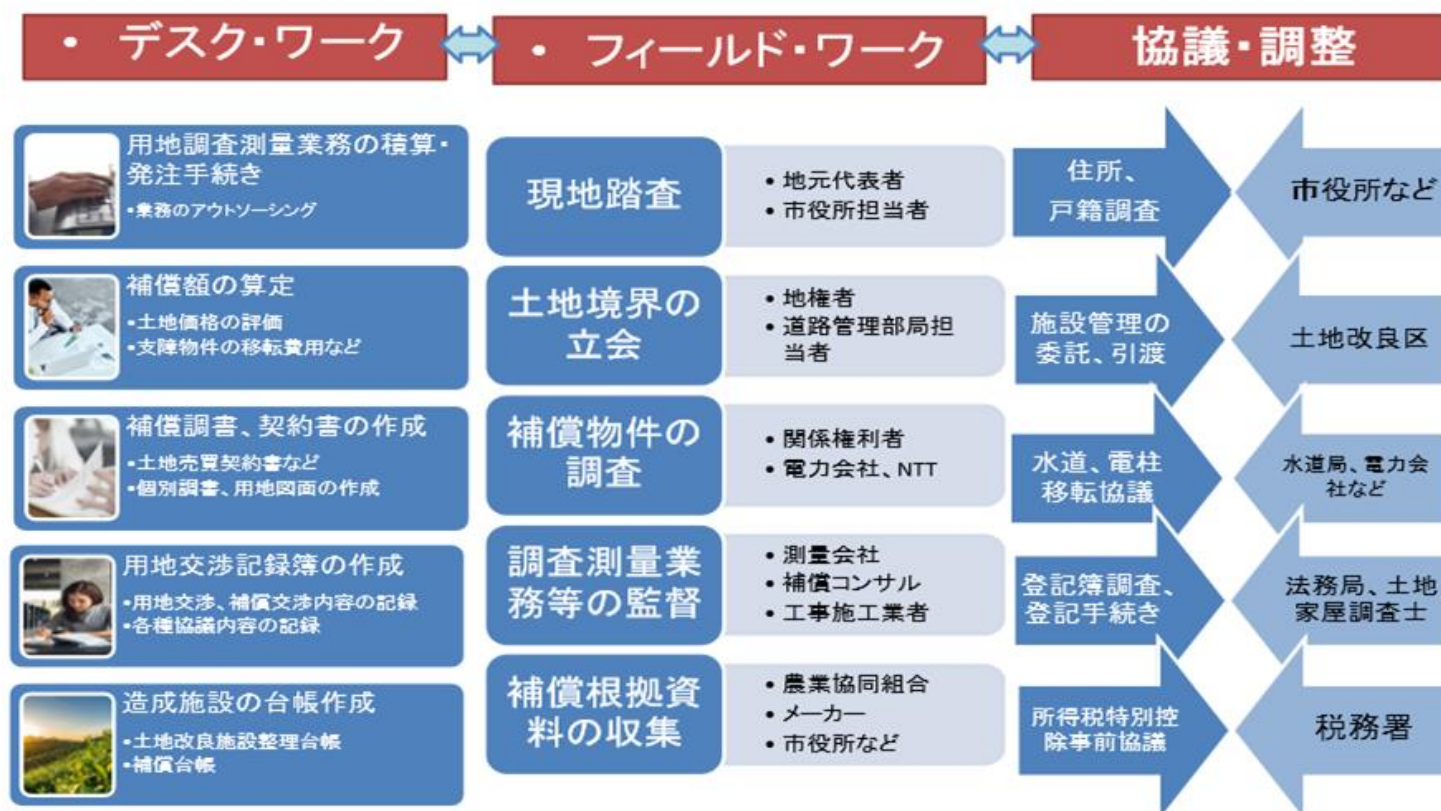
○農政局(本局)課長補佐等：
用地補償等にかかる懸案事項への対応、事業(務)所への指導、進捗管理
○事業所課長等：
用地補償、財産管理業務の実務、マネジメント等

○農政局(本局)係長・係員：
用地補償等にかかる事業(務)所への指導、進捗管理等

○事業所係長・係員：
用地補償、財産管理業務の基礎的知識の習得、用地補償の実務等

農村振興行政系はデスクワークだけじゃない！！！！

農村振興行政系の職員はデスクワークだけにとどまらず、現場における調査や地元関係者への説明、調整など様々な業務を行います。



業務経験を活かし
各種資格の取得も可能

- ・宅建
- ・土地家屋調査士
- ・不動産鑑定士
- ・土地改良補償士
- ・補償業務管理士
- ・換地士
- ・測量士
- ・土地改良補償管理者など

～先輩からのメッセージ～

本省在籍者

農村振興局 整備部防災課 Kさん



【業務内容】

今は防災課というところで働いているので、地震や津波や梅雨等で被害にあった農業用施設に対して、国から補助が出せるかどうか審査するの仕事をしています。また、防災課に関連する法律について公表等の作業をやることもあります。

【公務員受験の際に、農林水産省に興味を持つようになったきっかけをおしえてください。】 雰囲気の良い職場でのびのび働きたいなという気持ちで国家公務員を目指していて、祖父が農業をしていたこともあって九州農政局の業務説明会を受けてみました。職場の雰囲気が一番柔らかいと感じたこと、今後の農業に何かしら自分が関わってみたいとそこで感じたことが決め手になりました。

【本省勤務、本局勤務、事業所勤務でどんなところに違いを感じますか？仕事面や生活面で違いを感じるところを教えてください。（今までの勤務経験箇所についてのみに構いません。）】

今年から本省勤務が始めたのですが、人が多くてびっくりしています。東京で暮らすことはないと思っていたのでとてもいい経験になっています。本省、本局、事業所と同じ組織でも仕事のやり方に違いがあって興味深いです。本省では国会の対応等もあり、連絡のスピーディさ・確実性が求められるのでやり方に違いが生まれるのかなと勝手に感心していました。

～先輩からのメッセージ～

事業所在籍者

西国東海岸保全事業所事業所 庶務課 Kさん



【業務内容】

主に事業成績書（その地域一帯の工事全てが完了した際に作られる事業の報告書）の作成をしています。その他課内の雑務をしています。今の職場では現場に行く機会はあまりありませんが、週に1回工事用資材の保管場所に赴き点検を行っています。

【農業生産の現場の整備に関わる仕事の魅力を教えてください。（経理、用地、財産管理それぞれの経験から感じる魅力を教えてください。）】

用地業務は職場（現場）ごとにその内容が大きく異なり、異動の度に新鮮な気持ちで業務に臨むことができます。また、農家の方と実際にお話する機会が最も多い立場だと思います。これは農業生産の現場の整備にかかわる仕事ならではの魅力です。

【一緒に働く仲間になる（かもしれない）受験生へメッセージをお願いします。】

農政局と聞くと農業に関する知識が必要だと感じるかもしれませんが、入省時点では未経験の職員がほとんどであり、私もその1人でした。九州農政局に少しでも興味がありましたら、ぜひ官庁訪問へお越しください。

～先輩からのメッセージ～

R8新規採用者

九州農政局農村振興部 用地課 0さん



【業務内容】

職場では農村振興部用地課の用地係を担当しています。主な仕事は用地事務についてです。国営事業に必要な用地の取得に伴い支障となる物件等の移転、これらに伴う損失補償に関する書類の審査・承認や国営事業所の用地に関わる指導をしています。

【職場の雰囲気や業務内容で入省前に想像していたイメージと入省後に実感した印象でギャップを感じたことを教えてください。】

一人で黙々と仕事をし、質問しづらい環境だと入省前は思っていました。ですが、上司の方から分からないことはないか声をかけて頂いたり、質問すると資料などを用いて丁寧に教えてくださるので安心して働けています。私が想像していたよりも負担なく仕事に取り組める環境がギャップだと感じました。

【アフターファイブ、休日など、プライベートな時間は何をして過ごしていますか？】

休日は同期とたこ焼きパーティーなどをして家で遊んだり、散歩をしながら語り合ったりしています。他にも金曜日の仕事終わりにお弁当屋さんでちょっと贅沢な夜ご飯を買ったり、白川周辺をランニングしたりするのが私の楽しみになっています。大雨でない限り休日はいつも外に出て熊本散策をしたり、電車に乗って鹿児島に行ったりと充実した日々を過ごしています。

～その他～

・BUZZ MAFF(ばずまふ) BUZZ MAFFとは？



・農林水産省職員自らが省公式 YouTubeチャンネルで YouTuberとなるなど、担当業務にとらわれず、その人ならではのスキルや個性を活かして、我が国の農林水産物の良さや農林水産業、農山漁村の魅力を発信するプロジェクトです。

[BUZZ MAFF\(外部リンク\)](#)

・農村振興行政系職員が在籍するBUZZ MAFFチーム

- ①「農&(のうあんど)」(農村振興局都市農村交流課)
- ②「タガヤセキュウシュウ」「宮崎のヒデちゃん」「よかトコ九州」
(九州農政局)

etc...